

「中部圏企業におけるウェルビーイングの取り組みとその効果」

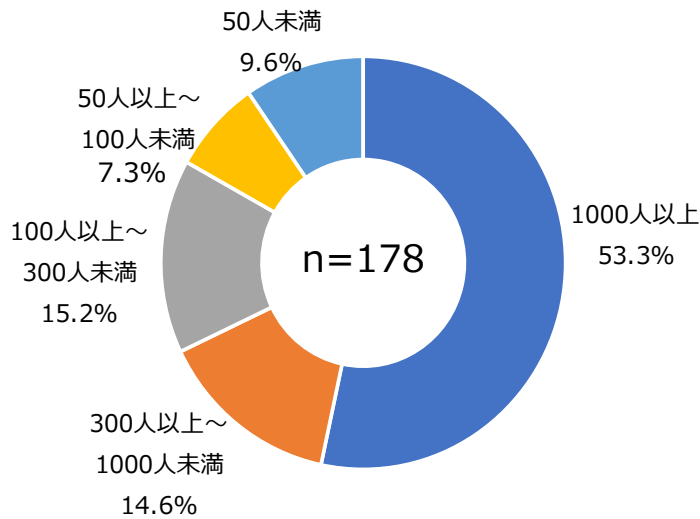
実施期間：2023年12月12日～2023年12月31日

回答数：178件 調査対象：中部経済同友会 会員企業975社の経営層および関連部署社員

- 「ウェルビーイング」という概念について、「十分に理解している（14.6%）」  
「理解している（57.3%）」との回答を合わせると7割を超え、考え方の浸透が進んでいることが伺える。ただし、「一般従業者層」と「管理職層」「経営層」では、理解度にギャップがある（Q1）。
- また、「ウェルビーイング」の取り組みに関して「重視する項目（Q2）」も職位でギャップがある。
- 「成果の判定」を行っている会社は限定的だが、取組に対して「効果を実感している」という回答は半数以上（Q6）。
- ウェルビーイングの取組みは多岐に亘るため、取組み開始までのハードルが高いようだが、先進事例などの情報提供が進めば、さらなる機運醸成への動きが加速することが期待される。

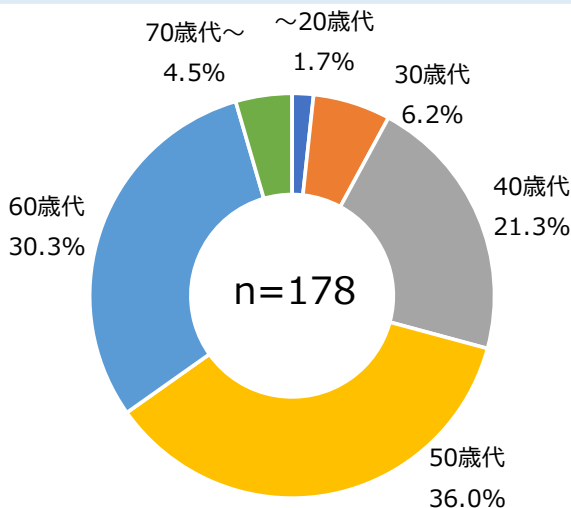
Q.企業規模

(単一回答)



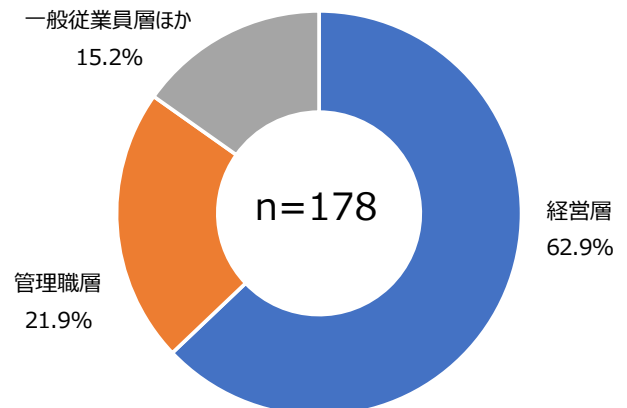
Q.回答者の年代

(単一回答)



Q.回答者の職位

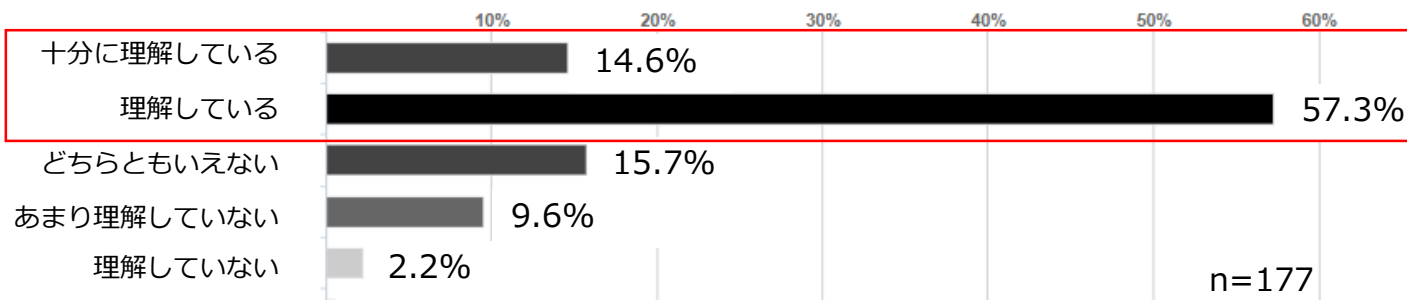
(単一回答)



# Q1. (全員回答)

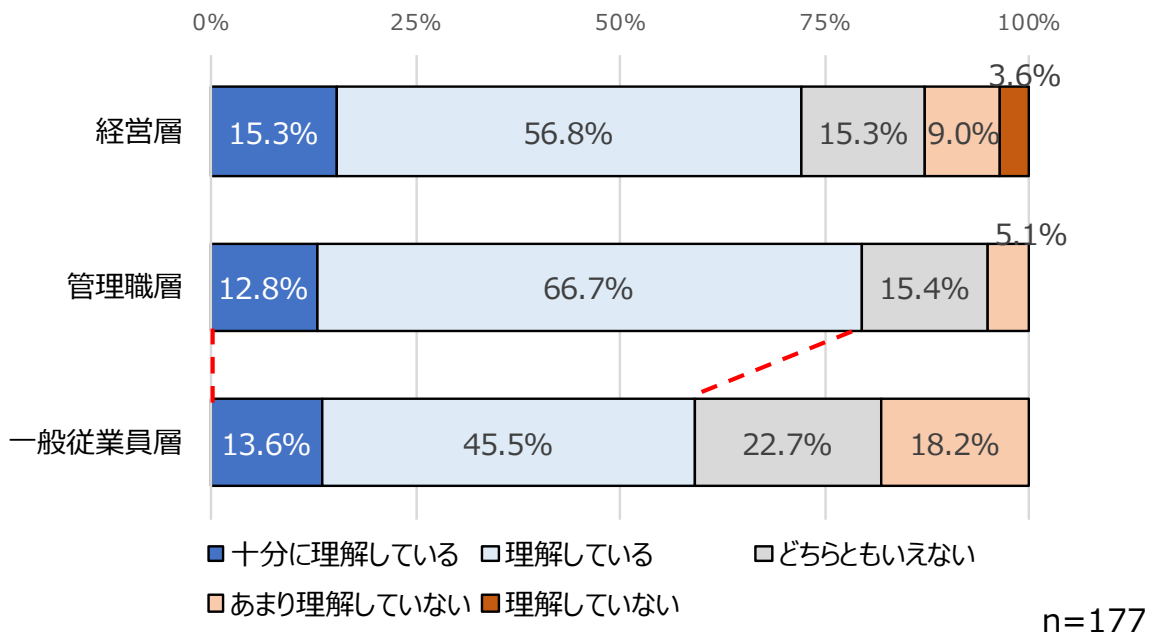
「ウェルビーイング」について、あなたはどの程度理解がありますか。

(単一回答)



● 7割以上が理解していると回答

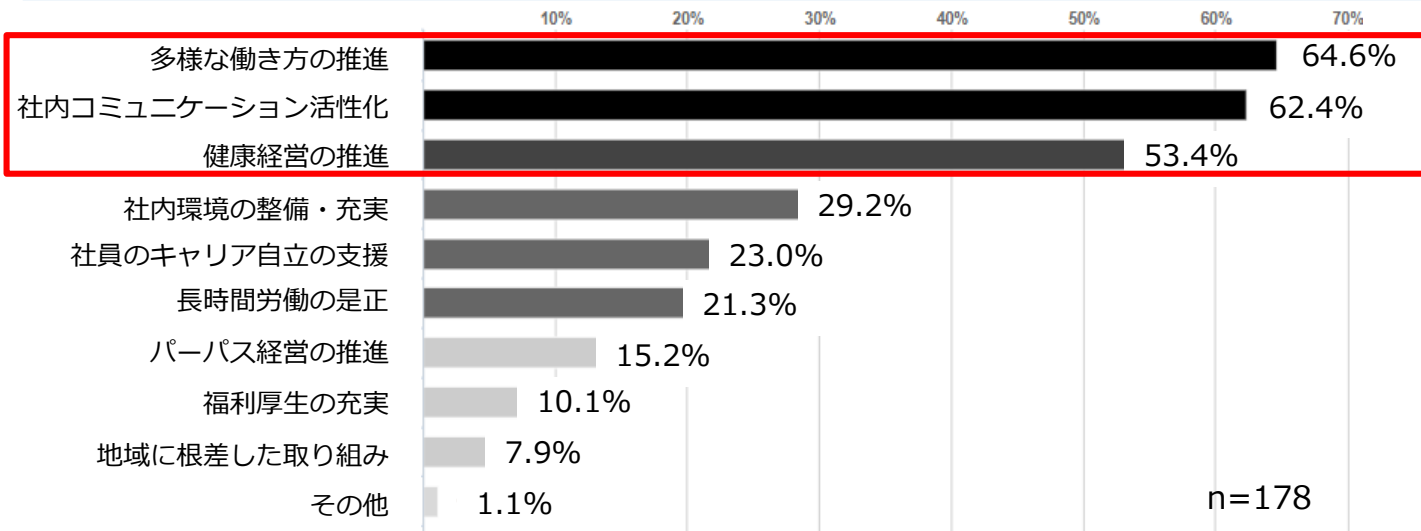
## ○職位別でのクロス集計



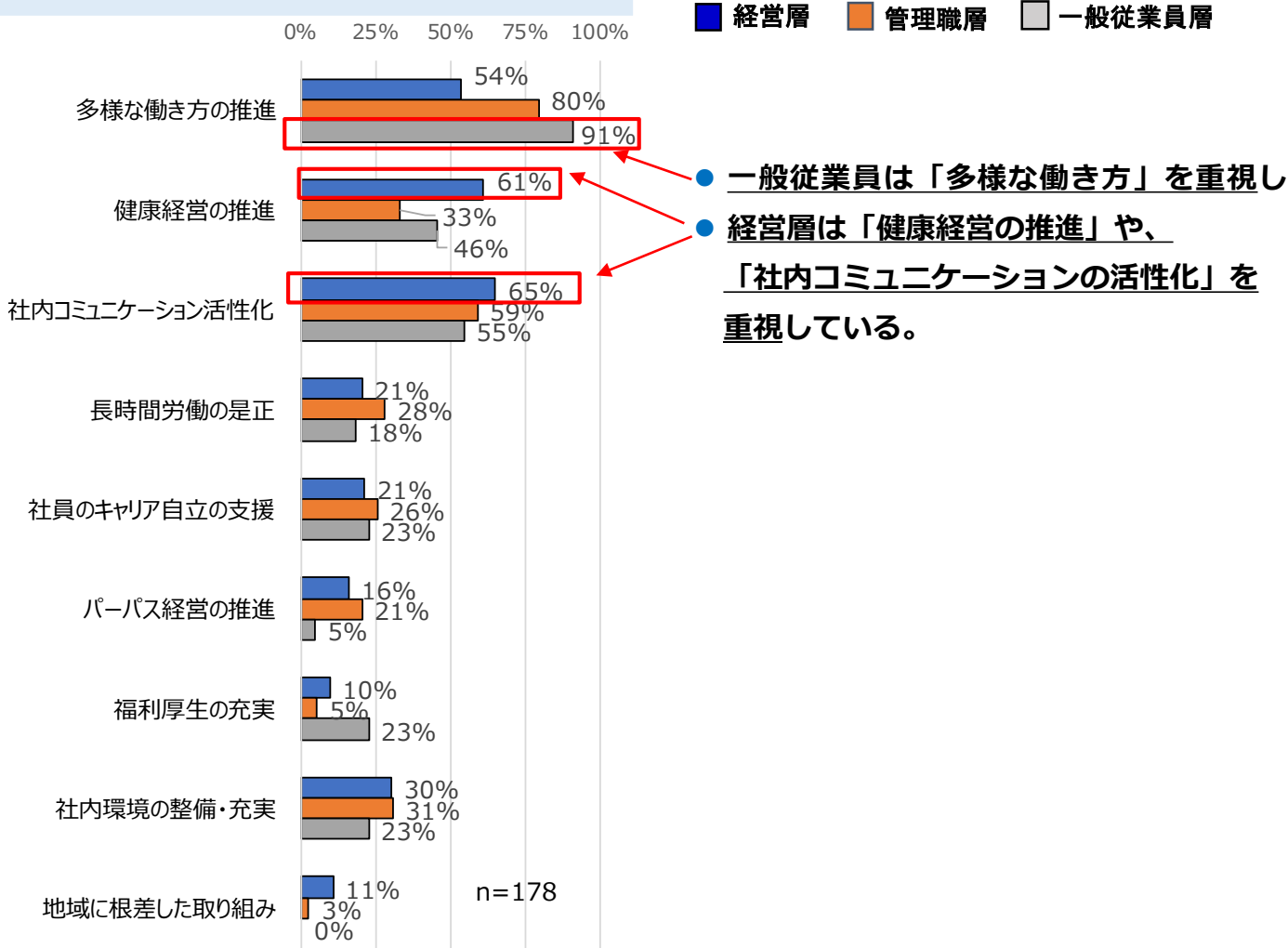
● 「一般従業者層」と比較すると「管理者層」「経営層」の理解度が高い。

## Q2. (全員回答)

「ウェルビーイング」の取り組みについて、あなたが重視する項目は何ですか。(3つまで選択)

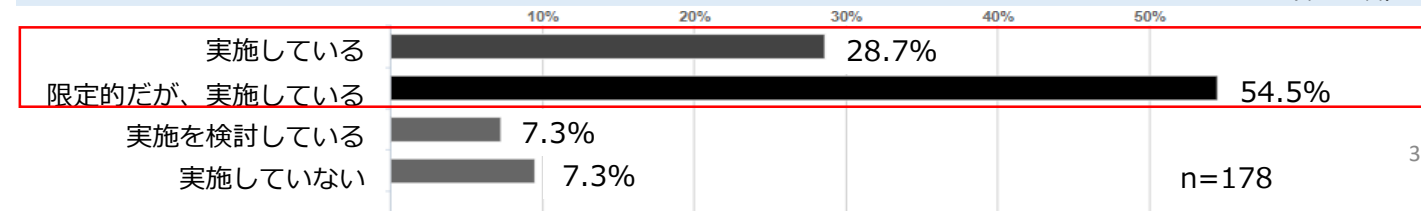


### ○職位別でのクロス集計



## Q3. (全員回答) あなたの会社は、従業員の「ウェルビーイング」に関するプログラムや取り組みを実施していますか。

(単一回答)

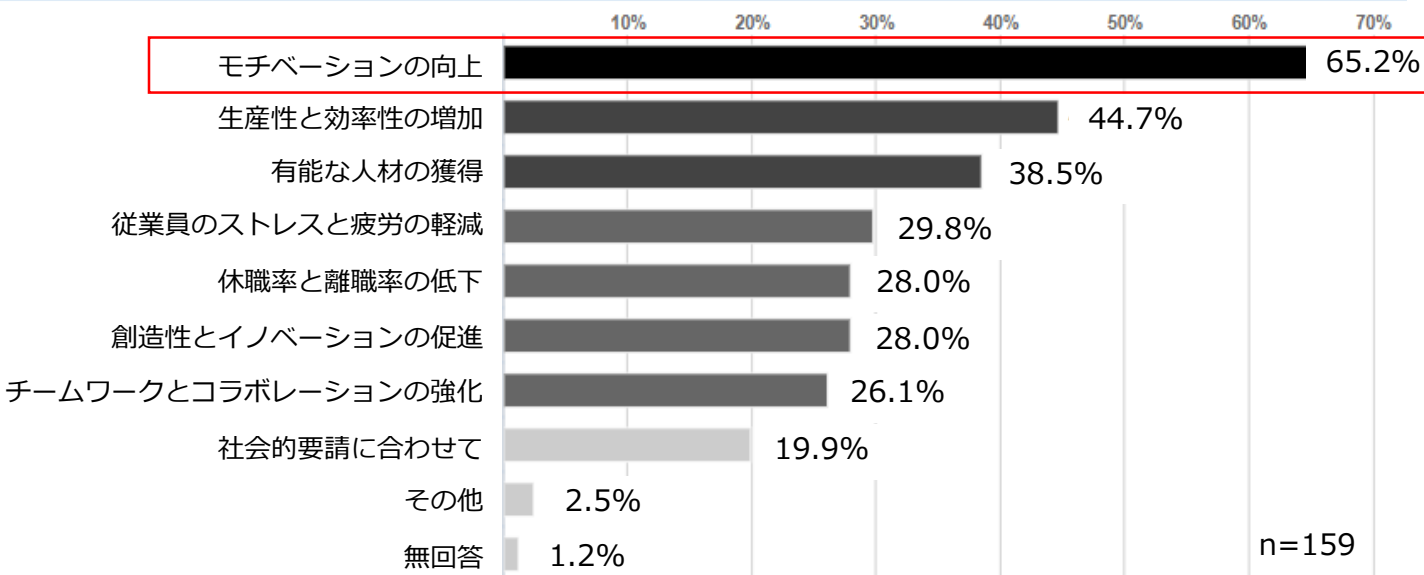


● 部分的取り組みも含め、「実施している」という回答が8割超

## Q4. (Q3で「取組実施中、実施を検討中」を選んだ方)

あなたの会社が、「ウェルビーイング」の取り組みを始めた（検討を始めた）理由は何ですか。

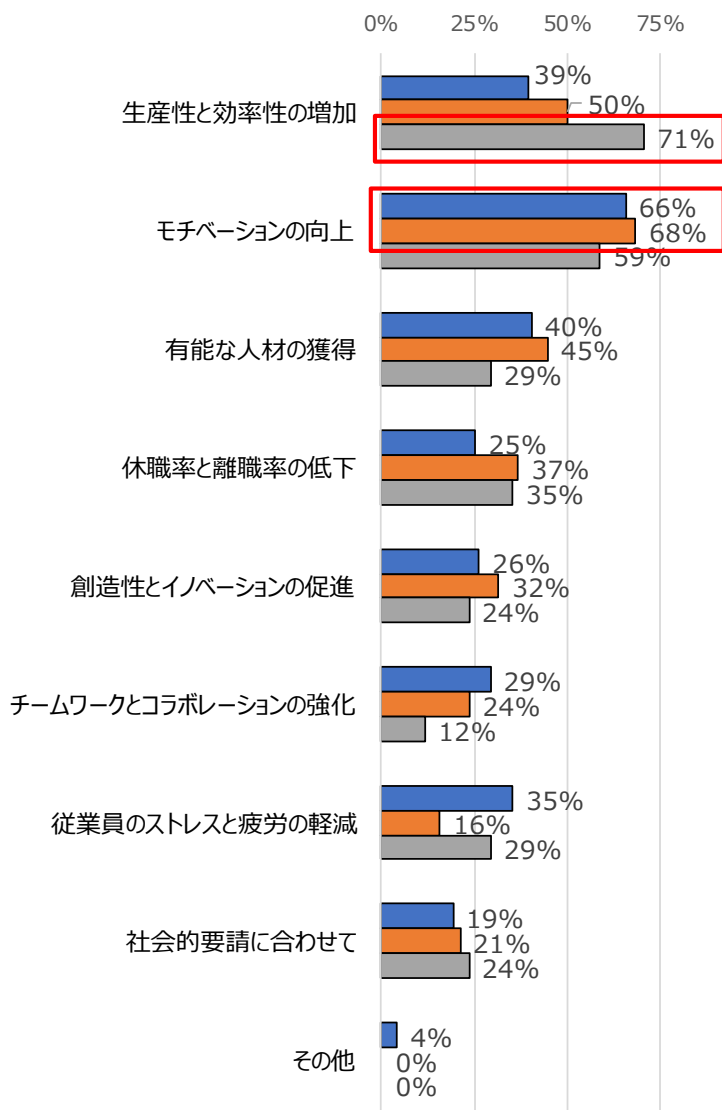
(3つまで選択)



### ● 組織のモチベーションの向上を期待する声が多かった

#### ○ 職位別でのクロス集計

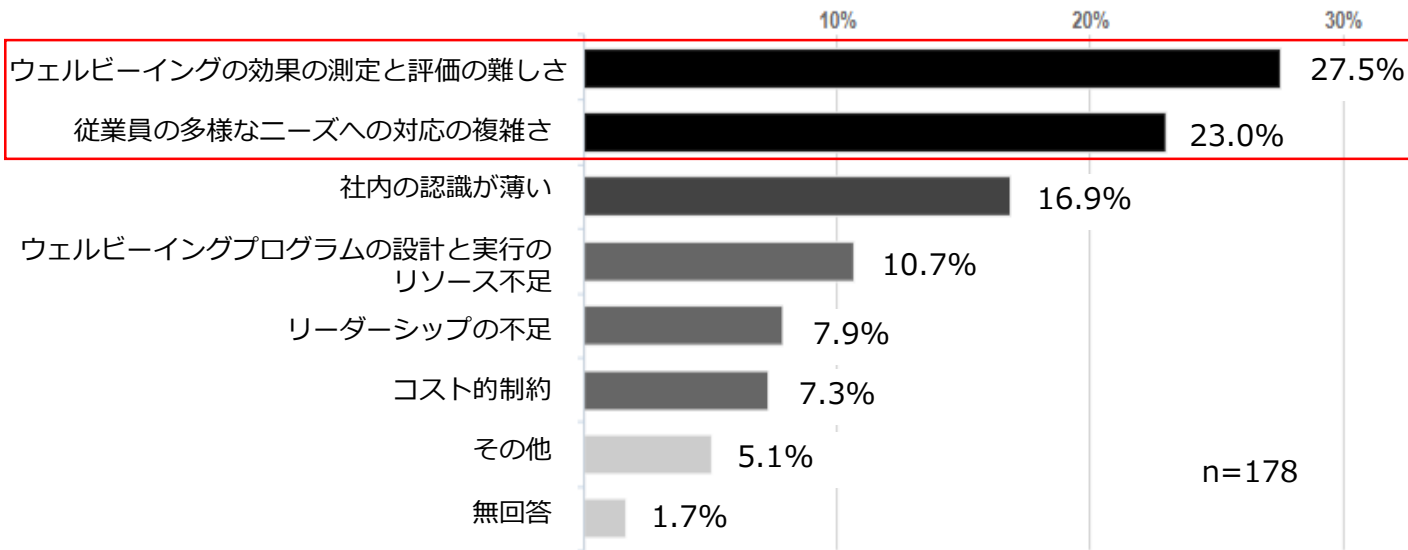
■ 経営層 ■ 管理職層 ■ 一般従業員層



- 一般従業員は「生産性と効率性の増加」が最多、
- 経営層は「モチベーションの向上」を挙げる回答が最多となった。

**Q5. (全員回答) あなたの会社が、「ウェルビーイング」に取り組む上で、差し当たって最も障壁となっていることは何ですか。**

(複数回答)

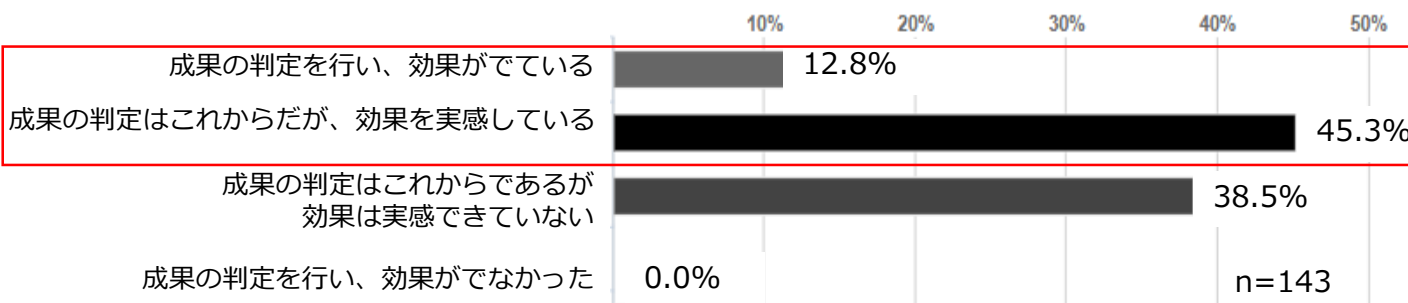


- コストやリソースの制約より、効果の計測や、従業員の多様なニーズへの対応に悩む声が多い。

**Q6. (Q3で取組実施中を選んだ方)**

**あなたの会社で、「ウェルビーイング」施策の導入後、従業員の健康状態やモチベーションなど成果を感じましたか。**

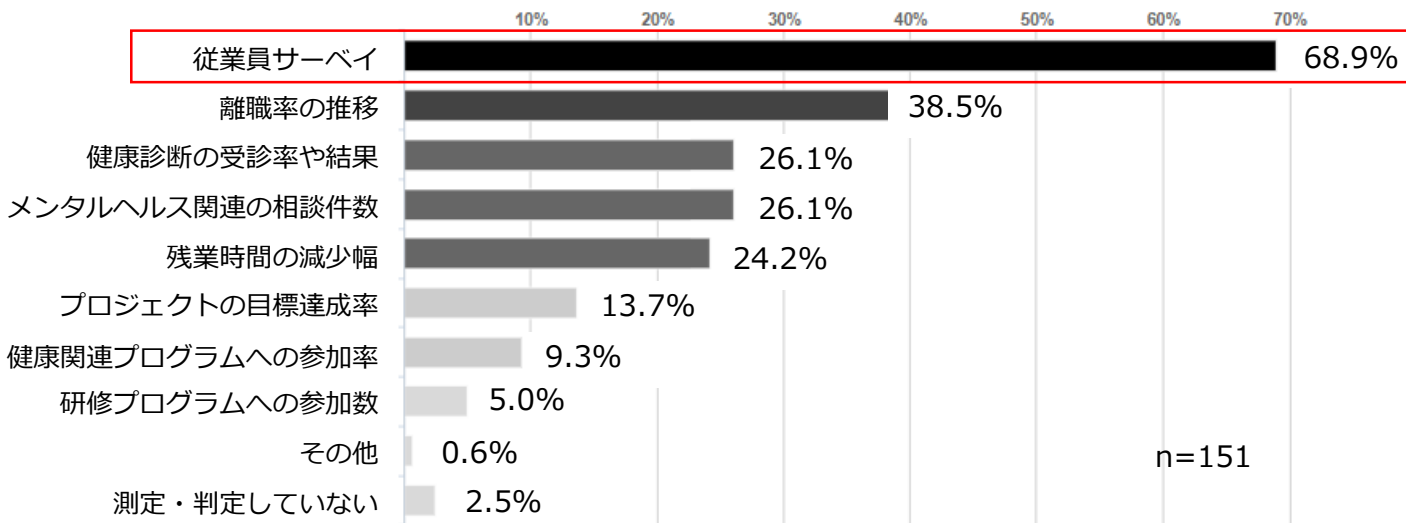
(単一回答)



- 「効果が出ている」と「成果を実感できている」割合は半数以上

Q7. (Q3で取組実施中を選んだ方)「ウェルビーイング」施策について、  
成果はどのように測定・判定しますか(予定含む)。

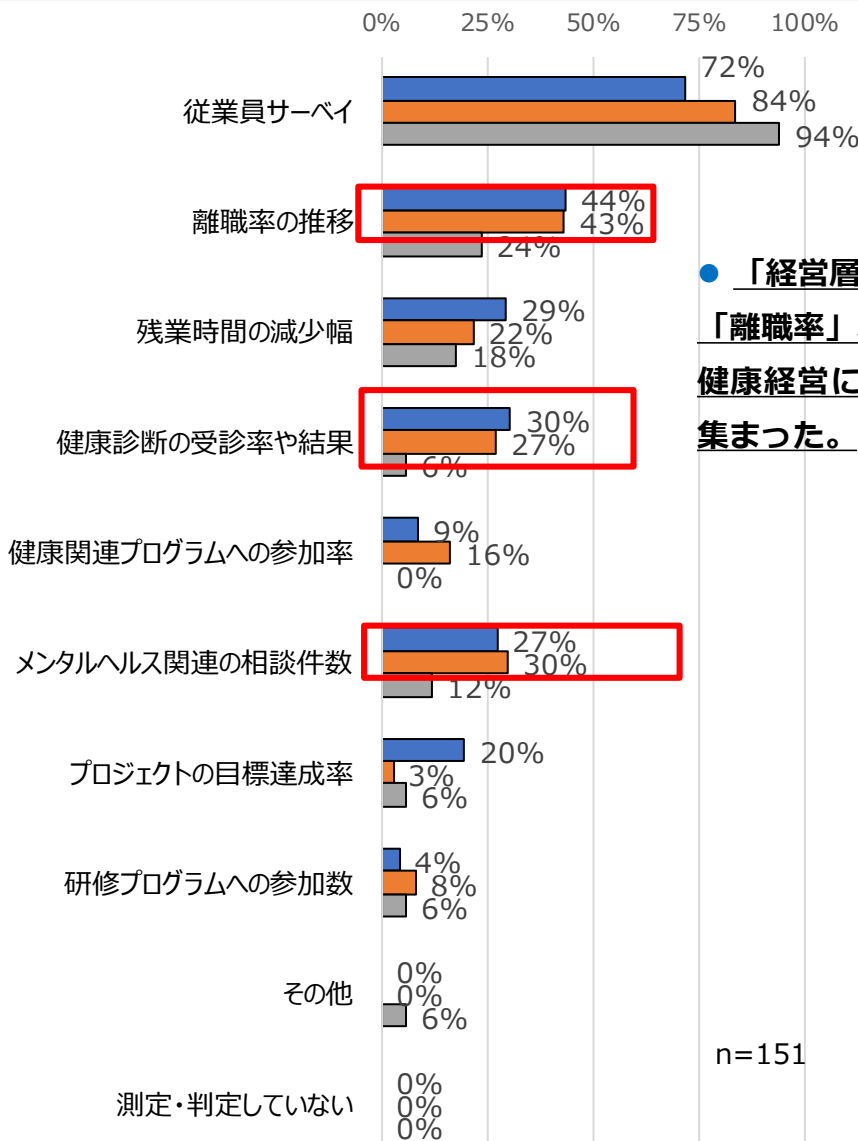
(3つまで選択)



● **従業員サーベイで成果測定をしている企業が大多数。**

○職位別でのクロス集計

■ 経営層 ■ 管理職層 ■ 一般従業員層



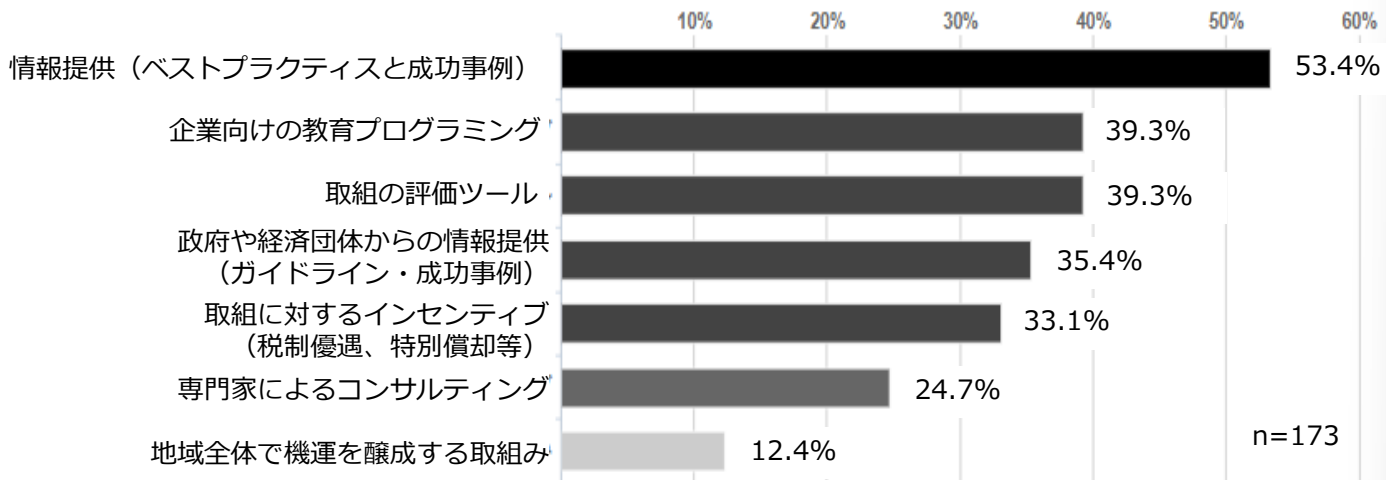
● 「経営層・管理職層」からは、「離職率」などの経営指標や、健康経営に関する指標にも一定数の回答が集まった。

■ 経営層 ■ 管理職層 ■ 一般従業員層

### Q8. (全員回答)

今後「ウェルビーイング」の取り組みを始める、または充実させるためには、どのようなサポートや資源が必要と考えますか。

(3つまで選択)



ご協力ありがとうございました